

学校教育目標 Searching for the Better Future!

経営理念

すべての課題は日々の授業で解決 ～オールインワンの授業づくり～

先生方は、日々のルーチンワークだけでも忙しい。加えてイレギュラー、臨時的、一時的な対応が入ります。21世紀型スキルを育み、学力を向上させ、ICTを適切に活用し、非認知の能力も高め、不登校や生徒指導を半減させ…など、解決しなければならない課題も多数あります。

一つの課題解決のために一つの施策では、体がいくつあっても足りないし、Nonsenseです。最もよい方法は、毎日行っている授業が、すべての課題解決に対応していることです。

そのような授業を実践することで → 一人ひとりが幸せな人生を送る → SDGSNo.3「すべての人に健康と福祉を」は達成されます。

21世紀型スキルを育む問題解決型授業スタイル = オールインワンの授業スタイル でなければなりません。

みどりの学園が目指す「日本最先端の先進的ICT教育」とは

ITは情報技術、ICTは情報通信技術、IOTはモノのインターネット、AIは人工知能ということをしっかり理解して教育方法を開発します。

○IT教育とは、教育のIT化を目指すことで、教育用コンピュータや電子黒板などの機器やインフラの整備のことです。

○ICT教育とは、IT機器を使って学習効果や効率を高めることで、シミュレーションソフトやeラーニングなどのツールが利用した教育方法です。

○IOT教育とは、インターネットにつながったさまざまなモノを活用して学習することで、スマート家電やセンサーなどが使われています。

○AI教育とは、人工知能を使って学習内容や進度を個別化したり評価したり、AIとの対話を含め、授業中にAIを活用する教育方法です。

これらの技術はそれぞれ相互に関連しており、複合的に活用することでより高度な教育が可能になると期待されます。

みどりの学園が目指す「日本最先端の先進的ICT教育」 = IT・ICT・IOT・AIの融合した教育環境とその活用

経営の具体

質の高い教育	誰も取り残さない教育	インフラ整備
6歳から15歳まで切れ目のない総合支援（小中一貫教育）を提供	一人一人を理解し、個に応じたカリキュラムを開発した教育の展開	経営の基盤となる仕組みの充実
○ オールインワンの授業「21世紀型スキルを育む問題解決型授業スタイル」の実施 ・「わからない」と言える授業の実践 ・「日本最先端の先進的ICT教育」の実践 ・「ペアワーク」「4人グループ」で子どもを動かす授業の実践 ・異文化に触れ、視野を広外国語・外国語活動の実践 ・規範意識を補充、深化、統合する道徳の実践 ・わくわくを探究するSTEAM教育（プログラミングを通じて）の実践	○ コーディネーターがより機能する校内支援体制の構築や改善 ○ 発達を支える生徒指導の充実 ・教育相談部を中心とした支援（不登校・虐待） ・生徒指導部を中心とした支援（いじめ・問題行動） ・diversity対応部を中心とした支援（LGBTQ） ○ 体系的な保健安全教育の充実 ・学校保健計画・安全計画の各月目標達成に向けた効率的かつ効果的な実施。	○ IT、ICT、IOTを区別した環境整備の推進 ○ 校務DX化とアナログ的施策の推進 ・子どもが使う紙以外100%ペーパーレス ・4S（整理・整頓・清掃・清潔）の観点で労働時間短縮 ・残業しない強制的な仕組みの導入（強制消灯・フレックスタイム制・計画年休） ・部活動一部地域移行の拡充

経営目標の達成

勉強した内容がわかる 85% 目標をもって取りくんでいる 85% 人の気持ちがわかる 90% 新しいことに挑戦 80%
 自分に良いところ80% 小6IBA平均 520点 体力テスト A+B 50% 年10日以上 of 年休取得 20時間前照灯 80%